



おのきんいち
小野 欽市



かいしん
改津クラブ

新市まちづくり計画の変更について問う

問 地域の潜在的ポテンシャルを高めるために、「地域未来投資促進法」の国による基本方針を理解し、津市として法に基づく基本計画を定め、住民や事業者に分かりやすく「津の未来」が大きく期待できるようにすべきでは。



分かりやすい情報発信に努める

答 地域未来投資促進法は、国が基本方針を作り、それに基づき県および市町村が基本計画を作る仕組みであり、三重県と津市においても一緒になって作った基本計画が策定されている。

意欲のある事業者が地域経済牽引事業計画を作っていた中で、土地利用の変更を伴うような相談をいただき、土地利用調整計画が必要となる場合においては、事業者の相談・提案をしっかりと受け止め、各部局と連携、調整を図っていく。

また、地域未来投資促進法の制度や活用の進め方について、分かりやすく一步踏み込んだメッセージを発信していく。

●その他の質疑・質問●

- 人について
 - 今年度の職員採用試験の結果と、次年度以降の対応について
- まちについて
 - 中心市街地の活性化への対応は。津センターパレスとの関連を明確にすべき
- 仕事について など



▲都市マスタープランの冊子



はっ た まさ とし
八太 正年



じゅうみんしゅうとうしぎだん
自由民主党市議団

iPS細胞を使った治療の臨床研究の状況は

問 平成31年第1回津市議会定例会（3月議会）で、「iPS細胞を使って脊髄損傷患者を治療する臨床研究計画が了承された中での、将来、脊髄損傷患者の受け入れが可能な医療機関を津市へ設置する考え」について問うたが、その後の状況は。



新たな情報はないが今後も情報収集に努める

答 津市内において、iPS細胞を使った治療が行われるとすれば、三重大学医学部附属病院が、三重中央医療センターが想定されることから、それぞれの病院に、その後の状況を確認したところ、iPS細胞を使った臨床研究の情報は、得ることができなかった。

当該研究が進み、脊髄損傷患者の運動や知覚の機能がわずかに改善されるだけでも、患者の生活は大きく変わることが期待できることから、今後も国、三重県の医療対策を注視するとともに、現在、治療中の方々が、期待を持っていただけるよう、しっかりと情報の収集等に努めていく。

●その他の質疑・質問●

- 白山地域内の道路に、送電線の配管が適切な深さに埋設されていない箇所があるが
- ズリ（物品）について
- 公共工事の火薬使用による事故等に伴う被害者への補償について
- 最終処分場について、鉄筋防護工事などに不要な支出をすることは、地方財政法第4条に照らして適正か



▲送電線の配管を適切な深さに埋設するよう業者へ指導を